

令和07年度 第4回 成城警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年03月26日 午後03時15分～午後05時00分

開催場所	成城警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 1名
------	----------	-----	---------------------

内容

[業務説明]

- 1 110番受理件数について
  - (1) 令和7年中の110番受理件数(警視庁管内)
  - (2) 令和7年中の110番受理件数(成城署管内)
  - (3) 110番入電件数の推移(警視庁管内)
  - (4) 110番通報の内訳
  
- 2 交通反則通告制度(自転車)について
  - (1) 取締りを受ける自転車の交通違反
  - (2) 自転車の通行方法
  - (3) 自転車に関する広報啓発活動
  
- 3 特殊詐欺の現況について
  - (1) 特殊詐欺被害者の平均年齢が令和4年と比較し、約20歳若くなった。
  - (2) 10代から50代の被害者だけで全体の約半分を占めている。
  - (3) 警視庁防犯アプリ「デジポリス」の普及促進を紹介。
  
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) ゴミとして収集日に出していたところ、何者かにゴミを持ち去られる事案が発生。
    - 【取組】
    - ア 世田谷区の清掃・リサイクル条例違反に該当する場合、区と連携している旨を説明した。
    - イ 世田谷区作成のチラシを紹介した。
  - (2) 駐停車禁止場所における駐車対策について。
    - 【取組】
    - ア 地域課だけでなく、交通課も時差出勤するなどして対策を開始した。
    - イ チラシを活用し、運転手だけに注意して終わりではなく、企業に連絡するなどの対策を開始した。
    - ウ 道路管理者と駐車されにくい物理的な対策を協議中である旨を説明した。
  - (3) 避難所の設営は、世田谷区の所管であるが警察にもっと関与してほしい。
    - 【取組】
    - ア 世田谷区が作成した避難所運営マニュアルを紹介した。
    - イ 世田谷区内の警察署長が世田谷区の防災会議委員である旨を説明した。
    - ウ 必要なことがあれば申入れを行っている旨を説明した。
  - (4) 自転車の違反者に注意したらトラブルになった。
    - 【取組】
    - トラブルになった場合は、110番をするように説明した。
  - (5) 警視庁本部が作成した良い資料は積極的に活用してほしい。
    - 【取組】
    - 良い資料は積極的に活用していく旨を説明した。
  - (6) 防犯カメラの設置に世田谷区から助成金が出るようになったが、どのくらい防犯カメラが設置されたのか分かれば教えてほしい。
    - 【取組】
    - ア 世田谷区で実施していた「住まいの防犯対策サポート事業」の推進状況について説明した。
    - イ 防犯係を中心に同事業の利用をあらゆる機会を通じて広報した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) #9110の必要性及び広報啓発活動について説明し、委員に意見を求めた。

- # 9 1 1 0 をするとパトロールしてくれるような仕組みが必要なのではないか。  
 また、周知するような冊子があるとよい。
- (2) 駐車取締り活動ガイドラインについて概要を説明し、委員に意見を求めた。
  - (3) 警察署協議会の回数について
    - 年度内4回開催のところ、3回又は4回開催と変更になることを説明し、意見を求めたところ、現行通り4回開催との聴取結果であった。
- 2 協議会からの意見要望等
- (1) 交通反則通告制度について
    - ア マスコミの報道が先行しており、何をしたら取り締まられるのか分からない。つまり、警察の情報発信が届いていない。
    - イ 町会などを活用してほしい。八幡山地区は大学も多く、自転車の講習会なども多くやっているようなので、他の地区でも同様に実施するとよい。
    - ウ 配布されたパンフレット「警視庁自転車の正しい乗り方」はとても良いものであるが、これが公共の場所に置かれていると誰でも受け取れてもっと周知されると思う。
    - エ 赤切符、青切符の違いすら分からない人が大多数である。青切符で取り締まりが始まると言われても実感がないのが実状である。もっと周知が必要ではないか。
  - (2) パトロール・相談受理について（人力的な不足はあると思うが）
    - ア 公園などで禁止事項を注意しても、なかなかやめてくれなかつたりするので、もっとパトロールしてほしい。
    - イ 先日駐車車両について相談したところ、すぐに対応してもらったが、協議会委員だからとかではなく、誰が相談しても同じように対応してほしい。
    - ウ 駐在所の管内は、パトロールメモを投函してくれたり、夜間赤色灯をつけてパトロールしてくれたり、町会の集まりに顔を出してくれるので、いろいろ相談に乗ってもらえる。交番の管内であっても駐在所の管内のように同一にパトロールなど実施してほしい。

[その他の意見要望等]

交通課に交通安全講話を依頼した際、忙しくてできないと断られてしまった。依頼者の希望日に実施できなくても、翌月のいつならできるともっと対応しようとする姿勢がほしい。

その他

令和07年度 第3回 成城警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月09日 午後03時15分～午後04時50分

開催場所 成城警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 世田谷区たまがわ花火大会警備について
  - (1) 雑踏事故防止
  - (2) 各種テロ防止
  - (3) 交通事故防止
  
- 2 秋の全国交通安全運動の実施について
  - (1) 管内の交通事故発生状況
  - (2) 出勤式では、防犯パトロールカーも参加
  - (3) 交通安全運動期間前に推進会議を開催
  - (4) 地区講習会を開催し、交通安全運動の重点や交通事故の傾向等を説明
  - (5) 二輪車の実技教室  
交通安全教育センターにおいて、白バイ隊員による二輪車の運転技術向上を目的とした実技教室を実施
  - (6) 交通安全ポスターを募集  
ア 管内の幼稚園児等から520点を超える応募  
イ 入選者の作品を警察署玄関ホールに展示
  - (7) 交通安全スローガン
  
- 3 全国地域安全運動について
  - (1) 「おはよう防犯活動」の実施  
現役世代の特殊詐欺被害防止対策として、通勤・通学時間帯に駅前で被害防止の注意喚起を実施
  - (2) スーパーの買物客に対する啓発活動  
防犯協会と協働して作成した注意喚起の文言をプリントしたレジ袋を買物客に配布して被害防止を呼び掛けた。
  - (3) 警視庁防犯アプリ「デジポリス」の新機能紹介  
ア 国際電話からの電話をブロックする機能を紹介  
イ アプリの普及促進キャンペーンを紹介
  - (4) 町会及び自治会と連携した防犯活動  
夜間パトロール・地域のお祭りでの活動を紹介
  
- 4 上祖師谷三丁目一家4人強盗殺人事件について  
事件発生から25年に合わせて、12月13日キャンペーン実施
  
- 5 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 自転車の交通反則通告制度について説明を聞いても分かりにくいと感じるので、トラブルが増えるのではないかと懸念している。自治会等とも協力して交通安全の講習会を実施してみてもどうか。  
【取組】  
ア 交通安全夏祭りを開催し、交通安全クイズや自動車教習所コースで実際に車を走らせて、自転車実技教室を実施した。  
イ 世田谷区や商店街と合同で自転車のマナーアップを目的とした啓発活動を実施した。
  - (2) 特殊詐欺被害を防止するため、金融機関の職員向けの講習会を開催してほしい。  
【取組】  
ア 管内の郵便局長を集めて郵便局との連絡会議を開催した。  
イ 特殊詐欺対策だけでなく、防犯講話・交通安全講話を実施した。
  - (3) 空き家に不法侵入された場合や自立支援型の施設などについて相談したい時にどこに相談して良いのか分かりやすくしてほしい。  
【取組】音声ガイダンスの内容の変更について、本部に申入れをした。
  - (4) 警察は敷居が高く距離があるように感じるので地域のお祭りなどに参加して、垣

根を取り払うことで採用の増加につながるのではないか。

【取組】警察活動を身近に感じてもらうため、地域課員が町会長宅等を訪問し、交通や防犯関係のチラシを配布した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
交通安全教育、防犯対策、ウエルカムけいしちょうの実施状況を説明し、委員に意見を求めた。
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1)交通安全教室に参加し、自転車の交通違反への反則切符の適用等について説明を受けたが、大変分かりやすく、参加者からも好評であったので、引き続き実施していただきたい。
  - (2)自転車の交通違反への反則切符の適用開始について、テレビコマーシャルなど、もっと多くの人が目にする方法で広報し、周知させる必要があると思う。
  - (3)交通ボランティアで活動中、交通違反者に注意したところトラブルになったことがある。違反者に対して、どのように対応すればよいのか教えてほしい。
  - (4)警視庁本部の警察参考室を訪問した際、交通総務課や災害対策課等が作成した啓発パンフレットが分かりやすかったので、警察署でももっと活用すると良いと思う。
  - (5)駐停車禁止場所に毎日のように駐車車両があり、通報すると警察官が来て移動させてくれるが、同じことが繰り返されているので改善してほしい。
  - (6)事業ゴミとして空の一斗缶を廃棄するために置いておくと、正規の業者以外が持ち去る事案が発生しています。どのように対応すればよいか教えてほしい。
  - (7)窓口の職員等が、「詐欺ではないか。」とお客に言っても、詐欺の相手を信じて話を聞いてくれない。「成城警察に言われている。」と説明すると効果が全然違うので、今後も金融機関に対して指導してほしい。
  - (8)パトロールメモの投函は、住民と警察官のつながりを感じられる大変良い制度だと実感しているので今後も続けていただきたい。

[その他の意見要望等]

防犯カメラの設置に世田谷区から助成金が出るようになったが、どれくらい防犯カメラが設置されたのか分かれば教えてほしい。

その他

令和07年度 第2回 成城警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年09月10日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 成城警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 交通課の活動状況について
  - (1) 交通事故発生状況
  - (2) 自転車の交通反則通告制度
  - (3) 原動機付自転車の分類
  
- 2 受験勸奨について
  - (1) 採用試験の変更点
  - (2) 成城署の従来取組
  - (3) 成城署の新たな取組
  
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 自転車・電動キックボードのルールや取締方法などが分かりづらい。情報提供の機会をもっと設けてほしい。
 

【回答】

    - ア 警察庁交通局作成の自転車ルールブックを活用した説明を実施
    - イ 各種講習会の実施状況
    - ウ 成城署ホームページにおける地域講習会の参加者募集
  - (2) 高齢者向けの情報発信は紙面が一番有効である。高齢者がよく行く場所にチラシを置いてもらうと効果があると思う。
 

【回答】地域課が作成した交通安全及び防犯に関するチラシを高齢者がよく行く郵便局や町会等に配布した。
  - (3) 交通事故が発生しやすい場所などを教えてほしい。特に交差点は交通事故が発生しやすい場所であると思うので、路面標示を分かりやすくし、カーブミラーなどを効果的に設置してほしい。
 

【回答】

    - ア 幹線道路や駅周辺において交通事故が多く発生している。
    - イ 路面標示が薄くなっている箇所については再溶接を依頼している。
    - ウ カーブミラーの所管は道路管理者であるため、意見要望については交通規制係から道路管理者に情報共有をしている。
  - (4) 自宅に「防犯カメラを見せてほしい」と言って捜査員が来ることがある。捜査上言えないことも多いと思うが、どういう犯罪があったのかなど、もう少し情報提供してほしい。
 

【回答】検挙に至った場合に謝意を伝えるなど、可能な限り情報発信をしていく。
  - (5) 世田谷区では防犯カメラ設置に4万円の補助金制度が開始された。成城署からも制度の活用について呼び掛けてみてはどうか。
 

【回答】世田谷区が作成したチラシを入手し、巡回連絡や各種相談時に補助金制度の周知を図っている。
  - (6) お祭に警察のブースを設置してほしいなど、参加依頼をしたい時にどこに相談をしたら良いのか教えてほしい。
 

【回答】成城警察署へ電話をいただければ、警務係から対応する係につないでいる。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通死亡事故の発生について
    - ア 交通死亡事故の概要
    - イ 死亡事故発生後の対策
  - (2) 令和7年度震災警備訓練について
    - ア 被害者情報集約・報告訓練
    - イ 装備資機材習熟訓練
    - ウ 信号機滅灯時対応訓練

- エ 緊急自動車専用路確保訓練
  - オ 多数死体取扱要領訓練
  - カ 仮想被留置者避難誘導訓練
  - キ 世田谷四署合同水難救助訓練
- 2 協議会からの意見要望等

- (1) 自転車の交通反則通告制度について説明を聞いても分かりにくいと感じるので、トラブルが増えるのではないかと懸念している。自治会等とも協力して交通安全の講習会を実施してみてもどうか。
- (2) 防犯や交通のチラシを作成していただき感謝している。振り込め詐欺被害を防止するため、金融機関を集めた講習会を開催し、講習会に参加した方からチラシを配布してもらおうとより効果があると思う。
- (3) 警察は敷居が高く距離があるように感じる。地域のお祭りなどに参加して、垣根を取り払うことで採用の増加に繋がるのではないか。
- (4) 空き家に不法侵入された場合や自立支援型の施設などについて相談したい時にどこに相談して良いのか分かりやすくしてほしい。

[その他の意見要望等]

民家の駐車場をインターネットで貸し出すようなサービスがあり、他府県ナンバーの車両が出入りすることに近隣住民は不安を感じている。営利目的で駐車場を開設するにあたり、事前に警察に届出をしなくても良いのか教えてほしい。

その他

令和07年度 第1回 成城警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月17日 午後03時00分～午後04時40分

開催場所 成城警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 1名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

- 1 成城警察署の概要について
  - (1) 成城警察署管内の概要
  - (2) 成城警察署の体制
  - (3) 刑法犯認知件数
  - (4) 交通事故発生件数
  - (5) 110番発生件数
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 情報発信のポスターをそのまま貼るのではなく、成城警察署管内で発生した事件等の関連情報を掲載することで、見る人に身近な問題として伝わるのではないか。  
【回答】けいしちょうメール、デジボリス、成城署ホームページ等を通じて引き続き最新の情報発信に努める。
  - (2) 山野小学校交差点から南西に走る水道道路には、大型車両が通行できないようにポールが設置されているが、最近交差点付近のポールが撤去されてしまった。その先にはポールが設置されているため、大型車両が途中で立ち往生することがあるので確認してほしい。  
【回答】道路管理者に連絡し、進入防止のポールが設置されたことを確認した。
  - (3) 災害発生時に避難所で犯罪が発生した場合、すぐに警察が対応することは難しいため、一次的には自分達で対応する必要があると思う。犯罪者と対峙することを想定した訓練や犯罪被害を認知した時の対応について助言してほしい。  
【回答】世田谷区が発行している避難所設置マニュアルを確認し、必要に応じて区に申入れをする。
  - (4) 東京都の「わんわんパトロール」は防犯上とても有効な施策だと思う。もっと若い人達が参加してもらえるような防犯上の施策を警察で検討してもらいたい。  
【回答】防犯に関心のある学生に「わんわんパトロール」等の施策への参加を呼び掛けていく。
  - (5) 力の弱い女性や子供でも身を守ることができるように警察で護身術を学ぶことができると思う。そのような機会があるのであれば積極的に情報発信をしてほしい。  
【回答】前に開催した護身術教室が好評であったため、開催時は広く情報発信をして参加者を募りたい。
  - (6) 横断歩道等の道路標示が薄くなっていることに気づくことがあるため、気づいた時にどこに連絡したらいいのか広報してほしい。  
【回答】警視庁ホームページに「標識BOX」、「信号機BOX」という交通規制に関する窓口がアップされている。警察署では交通規制係を窓口としている。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 春の全国交通安全運動の実施結果
    - ア 交通事故発生状況
    - イ 出動式の実施及び各町会テントを訪問
    - ウ 安全運転管理者部会と一斉街頭配置の実施
    - エ 事業所を訪問し、交通安全講話や二輪車などの実技指導の実施
    - オ 「交通死亡事故ゼロを目指す日」における各種キャンペーンの実施
    - カ 新一年生を中心とした「成城こども交通安全のつどい」を開催
    - キ 事前対策として管内の地区を回り、安全運動の重点や交通事故の傾向などをお知らせする地域講習会を実施
  - (2) 駐車取締り活動ガイドラインについて
    - ア 最重点路線、重点路線
    - イ 最重点地域、重点地域

- (3) 交通死亡事故の概要について
  - ア 発生日時、場所、態様
  - イ 死亡事故発生後の対策
    - (ア) 街頭活動の強化
    - (イ) 二輪車の利用者に向けた広報啓発活動の実施
  - ウ 注意喚起の看板を設置
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 情報発信について
    - ア 自転車や電動キックボード等のルールや取締り方法などが分かりづらい。情報提供の機会をもっと設けてほしい。
    - イ 50歳代以上の高齢者には紙面での情報発信が一番有効である。高齢者がよく行く町会や郵便局などに防犯等のチラシを置いてもらおうと効果があると思う。
  - (2) 交通事故対策について
    - 交通事故が起きやすい場所について教えてほしい。特に交差点は交通事故が起きやすい場所だと思っているので、路面標示を分かりやすくし、カーブミラーなどを効果的に設置してほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 防犯カメラについて
  - (1) 自宅に「防犯カメラを見せてほしい」と言って捜査員が来ることがある。捜査上言えないことも多いと思うが、どういう犯罪があったのかなど、もう少し情報提供をしてほしい。
  - (2) 世田谷区では、防犯カメラ等の購入に4万円の補助金が出るようになったので、警察からも制度の活用を呼び掛けてみてはどうか。
- 2 警察の相談窓口について
  - お祭りに警察のブースを設置してほしいなど参加依頼をしたい時、どこに相談したらいいのか分かりにくいので何とかしてほしい。

その他

令和06年度 第4回 成城警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月13日 午後03時00分～午後04時50分

開催場所	成城警察署 講堂	出席者	協議会委員 10名 署長ほか 1名
------	----------	-----	----------------------

内 容

[業務説明]

- 1 自動車の盗難防止対策について
  - (1) 防犯対策
  - (2) 盗難防止装置
  - (3) リレーアタック
  - (4) CANインベーター
- 2 子供の見守り活動について
  - (1) 企業及び大学生と協働した登校時の見守り活動の状況
  - (2) スクールサポーターの活動状況
  - (3) 世田谷区による活動状況
  - (4) 東京都による活動状況
- 3 闇バイトに関する情報発信について
  - (1) 青少年補導連絡会における講演
  - (2) 専門学校における講演
  - (3) 警視庁本部で実施しているX及びYouTubeの紹介
  - (4) 配布したチラシの紹介
- 4 仮想身分捜査について  
捜査員が身分を隠して闇バイトに応募し、架空の身分証を提示して犯罪グループに接触して、情報や証拠の収集を行う捜査手法

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
令和6年中の110番通報受理状況について
  - (1) 全庁の110番入電件数
  - (2) 成城署の110番入電件数
  - (3) 110番入電件数の推移
  - (4) 110番事案別構成比率
  - (5) 警察相談ダイヤル(＃9110)の広報と関連する取組
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 情報発信のポスターをそのまま貼るのではなく、成城警察署管内で発生した事件等の関連情報を掲載することで、見る人に身近な問題として伝わるのではないかと。また、3ヶ月くらいで新しいポスターを掲示したほうが効果があると思う。
  - (2) 自転車の交通マナーに地域差があるため、広範囲に同時に広報できるといい。
  - (3) 山野小学校交差点から南西に走る水道道路には、大型車両が通行できないようにポールが設置されているが、最近交差点付近のみポールが撤去されてしまった。その先は、今まで通りポールが設置されているため、大型車両が途中で立ち往生することがあるので確認してほしい。
  - (4) 災害発生時に避難所で犯罪が発生した場合、すぐに警察が対応することは難しいため、一次的には自分達で対応する必要があると思う。犯罪者と対峙することを想定した訓練や犯罪被害を認知した時の対応について助言をしてほしい。
  - (5) 東京都の「わんわんパトロール」は防犯上とても有効な施策だと思う。もっと若い人達が参加してもらえそうな防犯上の施策を警察で検討してもらいたい。
  - (6) 力の弱い女性や子供でも身を守ることができるように警察で護身術を学ぶことができると思う。そのような機会があるのであれば積極的に情報発信をしてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 複数の家の玄関先にいかがわしいビデオが放置された事案があったようなので確認してほしい。
- 2 地域住民の目線で横断歩道等の道路標示が薄くなっていることに気づくこともあるため、気づいた時にどこに連絡をしたらいいのか広報してほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 成城警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月17日 午後03時00分～午後04時40分

開催場所	成城警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 1名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 前回会議での意見要望等に対する回答
  - (1) ふれあい連絡協議会（地域住民と警察官の意見交換の場）について
    - ア ふれあい連絡協議会の概要
      - (ア) 各交番・駐在所ごとに設置
      - (イ) 年2回、各交番・駐在所で開催
      - (ウ) 会員は、町会や自治会の役員等から構成
    - イ 活動内容
      - (ア) 犯罪及び交通事故発生状況等の情報を提供
      - (イ) 地域住民からの意見・要望の聴取
    - ウ 好事例の紹介
      - (ア) 通学路の車両の危険な走行を認知し、道路管理者と協議
      - (イ) 注意喚起の道路標示を設置した結果、危険運転車両が減少
  - (2) 他機関と連携した被害者支援制度（他機関との連携事例）について
    - ア 東京都及び不動産業者との連携
      - (ア) 自宅で被害に遭った方への転居費用助成制度の適用（東京都）
      - (イ) 被害者支援ネットワーク会員である不動産業者との連携
    - イ 世田谷区との連携
      - 事件が原因で就労が困難となった被害者を生活困窮者として情報共有
- 2 世田谷区たまがわ花火大会警備の実施結果
  - (1) 雑踏事故・各種テロの防止
  - (2) 交通安全の確保

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 地域の安全・安心に関する業務の推進
  - (1) 全国地域安全運動の実施結果
    - ア 小学校での防犯ランニング教室
 身体を動かしながら防犯知識を学習
    - イ 店舗での広報啓発活動
 特殊詐欺被害防止を訴えるレジ袋を作成して配布
    - ウ 見守り活動の強化
      - (ア) 登校時における企業・大学・町会との合同見守り活動
      - (イ) 新聞配達員による「ながら見守り活動」
    - エ 闇バイト防止の啓発公演
 プロの演劇集団による実演で啓発
  - (2) 秋の全国交通安全運動の実施結果等
    - ア 広報啓発活動
      - (ア) 成城自転車キャンペーン
      - (イ) 祖師谷大蔵駅前広場での交通安全キャンペーン
      - (ウ) 道路交通法改正を周知する広報
    - イ 二輪車を使用する企業での二輪車実技教室
    - ウ 成城交通安全運転管理者部会との合同一斉街頭配置
  - (3) 幼児に対する暴行事案
    - ア 事案の概要と検挙
      - (ア) 10月15日、遊んでいる幼児に男が体当たりする事案が連続発生
      - (イ) 10月17日、被疑者を検挙
    - イ 情報の発信・提供
      - (ア) 「メールけいしちょう」等で事案発生、検挙情報を発信
      - (イ) 世田谷区と情報を共有
- 2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 見守り活動について  
登校時間に見守りをを行っているが、子供は1日中の活動しているので、警察に限らず、誰が、いつ見守るのが具体化できれば、より効果があるのではないか。
- (2) 地域との情報共有体制について  
町会には「近所でこんなことがあった」と特異な情報が頻繁に入ってくるので、これらの情報が警察署に伝わる仕組みが必要ではないか。
- (3) 闇バイト問題について
  - ア 独居高齢者等は非常に身近な問題として怯えて暮らしているが、相談の窓口が見当たらないので、「警察が窓口になる」と聞けば安心できるのではないか。
  - イ 闇バイト対策について、チラシやSNS等を通じて発信していると思うが、具体的にどのように発信しているのか教えてほしい。
  - ウ 住民の危機感が高まっており、青パトでのパトロール回数を増やしている町会もある。
  - エ 仮想身分捜査の必要性について報道されているが、どのような捜査なのか教えてほしい。

[その他の意見要望等]

自動車盗の手口が高度化・巧妙化していると聞くと聞くと、その防犯対策について聞くことはあまりないので教えてほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 成城警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年09月26日 午後02時20分～午後03時50分

開催場所	成城警察署 講堂	出席者	協議会委員 10名 署長ほか 1名
------	----------	-----	----------------------

内 容

[業務説明]

- 1 携帯電話に関する特殊詐欺対策
  - (1) 自動通話録音機
    - ア 固定電話への設置
    - イ 携帯電話の録音機能や外付けの録音機
  - (2) 携帯電話会社による特殊詐欺対策機能
    - ア 迷惑電話の可能性のある番号からの着信に警告を表示
    - イ 電話帳登録外の番号からの着信も自動検索して店名や公共機関名を表示
  - (3) 被害防止チラシ  
特殊詐欺対策本部が作成したチラシを配布
- 2 自転車に関する安全対策
  - (1) 自転車の通行方法
    - ア 自転車通行の留意点
    - イ 交差点の右左折方法
  - (2) ヘルメット着用の広報啓発活動
    - ア 学校の通学時間帯における街頭キャンペーン
    - イ 買物客が多い商業施設
    - ウ 合同キャンペーン
 交通少年団、地域交通安全推進委員、地元自転車販売店等との協働
  - (3) 電動キックボードの取締り状況  
秋の全国交通安全運動でも推進重点として取締りを実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
地域の安全・安心に関する業務の推進について
  - (1) 震災警備訓練
    - ア 被害状況の情報集約及び報告訓練
    - イ 甲州街道の通行規制
    - ウ 緊急自動車専用路の確保
    - エ 救出救助部隊による訓練
    - オ 多数死体取扱要領訓練
  - (2) 犯罪被害者支援制度
    - ア 被害者支援の対象事件
    - イ 初期支援、被害者連絡、訪問・連絡活動
    - ウ 犯罪被害者支援室との連携
    - エ 被害者支援ネットワーク
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 犯罪被害者支援制度について
    - ア 本年7月に開催された被害者支援ネットワーク講演会に参加して、いろいろと考えさせられた。
    - イ 被害者支援の入口は警察だが、関係機関との連携についても教えてほしい。
  - (2) たばこのポイ捨て対策について
    - ア 公園でのたばこのポイ捨てが多いが、住民もトラブルに発展することを怖れて注意できない。
    - イ 住民から「これに捨ててね」と手渡せる成城警察署のロゴが入った携帯用灰皿等、トラブル防止につながるグッズの作成を検討してほしい。
  - (3) 警察と住民の情報交換について  
様々な活動において、警察と地域住民との協力関係が大切であるところ、警察はどうしても遠い存在なので、身近な情報交換の場を設けてほしい。
  - (4) 安全・安心の醸成について  
警察署に相談した人が「とても熱心に警戒していただいた」と感謝していた。

[その他の意見要望等]

1 交通安全対策

(1) 電動キックボード・自転車対策

交通安全ルールが周知されていないので、更に広報啓発して、取締りの必要性があれば、その基準についても広報してほしい。

(2) 大型店舗周辺の放置自転車対策

週末、大型店舗周辺の歩道に自転車が多数駐輪され大変迷惑である。駐輪場は空いているので、駐輪場に駐輪するよう指導してほしい。

(3) 炎天下の交通取締り

暑い中、信号機のない交差点で歩行者妨害を取り締まっていたいただき感謝しているが、真夏の猛暑に長時間実施する必要性については、検討が必要ではないか。

2 特殊詐欺対策

(1) 金融機関を集めた会議の開催

コロナ禍以前は定期的に金融機関を警察署に集めて情報共有会議が開催されていたので、是非復活させてほしい。

(2) 携帯電話への非通知着信

携帯電話に非通知の番号から一瞬で切れるような着信が何度もあり、特殊詐欺に向けた調査・データ収集目的ではないかと心配している。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 成城警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月18日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所	成城警察署 講堂	出席者	協議会委員 10名 署長ほか 1名
------	----------	-----	----------------------

内 容

[業務説明]

- 1 広報啓発における創意工夫
  - (1) 成城警察署独自のポスター制作
  - (2) ATM設置施設に貼付可能なデザインにブラッシュアップして配布
- 2 地域との連携強化
  - (1) 巡回連絡による住民との連携  
交番や駐在所の警察官が各世帯を訪問
  - (2) 交番等勤務員不在時の対応
    - ア 不在告知板直近に設置の電話機使用方法
    - イ 交番保安システムによる声掛け
    - ウ 不在告知板の刷新  
外国語(英語・中国語・韓国語)に対応した告知板の利用開始
- 3 死亡事故再発防止対策
  - (1) ミニパトによる駐車違反取締り
  - (2) 広報啓発活動
    - ア 風化させない活動  
月命日等に荷下ろし中のトラック運転手や子供とその保護者を対象に実施
    - イ 交通安全教育の徹底  
新入生に対する交通安全講話の実施
  - (3) 当署独自の施策  
「子ども交通安全マナーカード」の推進

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
地域の安全・安心に関する業務の推進について
  - (1) 犯罪抑止対策
    - ア 地域警察官の検挙  
職務質問により公然わいせつ被疑者を検挙
    - イ 公園内の器物損壊事案  
管理者である東京都と迅速に連携を図り衛生管理上の措置を実施
    - ウ 屋根等のリフォームに関するトラブル防止  
(ア) 生活安全総務課作成のチラシを活用  
(イ) 多角的な周知
      - ・ 世田谷区のホームページに掲載
      - ・ 地域課員が巡回連絡時にチラシを配布
      - ・ 新聞の折り込み広告
    - エ 特殊詐欺対策  
私服勤務員による戸別訪問を実施
  - (2) 交通事故防止対策
    - ア 管内の交通事故発生状況
      - (ア) 交通事故発生件数
      - (イ) 自転車事故発生状況
      - (ウ) 交通死亡事故の発生日時・場所
        - ・ 令和6年4月28日(日)午後2時3分
        - ・ 世田谷区南烏山六丁目京王線踏切内
    - イ 春の全国交通安全運動の実施結果
      - (ア) 交通安全協会協力のもと出動式を実施
      - (イ) 各町会テント訪問の実施
      - (ウ) 合同・協働の取組
        - ・ 安全運転管理者部会との合同一斉街頭配置
        - ・ 世田谷区四署合同二輪車実技教室

- ・ 成城警察署子ども交通安全のつどい
- ウ 交通違反取締り方針
  - (ア) 重点取締場所
  - (イ) 交通違反多発地点
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 特殊詐欺対策について
    - ア 固定電話に設置しているような自動通話録音機を携帯電話に付けられないか。
    - イ 特殊詐欺の被害者は、ATMの前で「だまされていますよ。」と言われてもだましている犯人を信じているので、対応が難しいと思うが、引き続き対策を継続してほしい。
  - (2) 自転車安全対策について
    - ア 自転車が関与する交通人身事故が全体の半数を超えるのは深刻な問題である。
    - イ 道路左端に自転車ナビマークがついている交差点の右折方法を教えてほしい。
    - ウ 自転車ヘルメット着用について、引き続き啓発活動を強化してほしい。
  - (3) 電動キックボード対策について
    - 成城署管内でも利用者が増え、無謀な運転を目にすることも多いので対策を講じてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 親身な取扱いに対する謝意
  - (1) 先日異動した交通課の警察官に、自転車の交通安全指導などで大変お世話になったので御礼を申し上げたい。
  - (2) 先日、警察署近くのマンション前で女兒が泣いていたので、警察署の受付に直接連絡すると、すぐに3人ほどの警察官が駆けつけて対応してくれた。
- 2 不祥事案の絶無について
  - (1) 鹿児島県警察の隠蔽疑惑が報道されているが、警察署協議会設置の契機となった事案の再発と思わざるを得ない。
  - (2) 成城署では、くれぐれもそのようなことがないように、これからも管内の安全安心のために取り組んでほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。